|  |
| --- |
| **Ｆ０１１．食品等輸入届出双方向**  **履歴照会** |

|  |  |
| --- | --- |
| 業務コード | 業務名 |
| ＣＦＨ | 食品等輸入届出双方向履歴照会呼出し |
| ＣＦＨ０１ | 食品等輸入届出双方向履歴照会 |

１．業務概要

届出受付番号に対する連絡内容を入力及び照会する業務である。

２．入力者

全利用者（税関、動物検疫所、植物防疫所、厚生局等、輸出証明書等発給機関は除く）

３．制限事項

なし。

４．入力条件

（１）「食品等輸入届出双方向履歴照会呼出し（ＣＦＨ）」業務の場合

（Ａ）入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

（Ｂ）入力項目チェック

（ａ）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（ｂ）項目間関連チェック

なし。

（Ｃ）ＤＢ関連チェック

（ａ）利用者

①「利用者ＤＢ」に登録されている利用者であること。

②食品等輸入届出をした利用者と同じであること。

③税関、動物検疫所、植物防疫所、厚生局等以外の利用者であること

（ｂ）届出受付番号

①「食品等輸入届出ＤＢ」に登録されていること。

②連絡書、検査命令、検査実施通知書のいずれかが出力されていること

（２）「食品等輸入届出双方向履歴照会（ＣＦＨ０１）」業務の場合

（Ａ）入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

（Ｂ）入力項目チェック

（ａ）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（ｂ）項目間関連チェック

なし。

（Ｃ）ＤＢ関連チェック

（ａ）利用者

①「利用者ＤＢ」に登録されている利用者であること。

②食品等輸入届出をした利用者と同じであること。

③税関、動物検疫所、植物防疫所、厚生局等、輸出証明書等発給機関以外の利用者であること。

（ｂ）届出受付番号

①「食品等輸入届出ＤＢ」に登録されていること。

②届出されていること。

③無効でないこと。

④届出処理済みでないこと。

⑤入力者が登録した連絡内容が２０件以内であること。

（ｃ）欄番号

①「食品等輸入届出ＤＢ」に登録されていること。

５．処理内容

（１）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（２）食品等輸入届出ＤＢ処理

入力項目及び処理結果を「食品等輸入届出ＤＢ」に登録する。

（３）出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

６．出力情報

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 情報名 | 出力条件 | 出力先 |
| 処理結果通知 | なし | 入力者 |
| 食品等輸入届出双方向履歴情報 | なし | 入力者 |

７．特記事項

①最大出力行数は１４０件とする。

②届出変更されている場合、入力された届出受付番号の末尾に０～９を設定し、オンラインＤＢまたは蓄積ＤＢに存在する届出受付番号、連絡年月日、連絡時分秒の降順で上位１４０件を出力する。